

トムス リヤバンパー

SC430用

このたびは、トムスリヤバンパー（以下リヤバンパー）をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の取り付けを以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は、「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照ください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、当社技術までお問い合わせください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがございますのでご了承ください。

【適応車種】 本製品は以下の車種に対応しています。（H18年8月現在）

レクサス SC430（UZ40）H17年8月以降

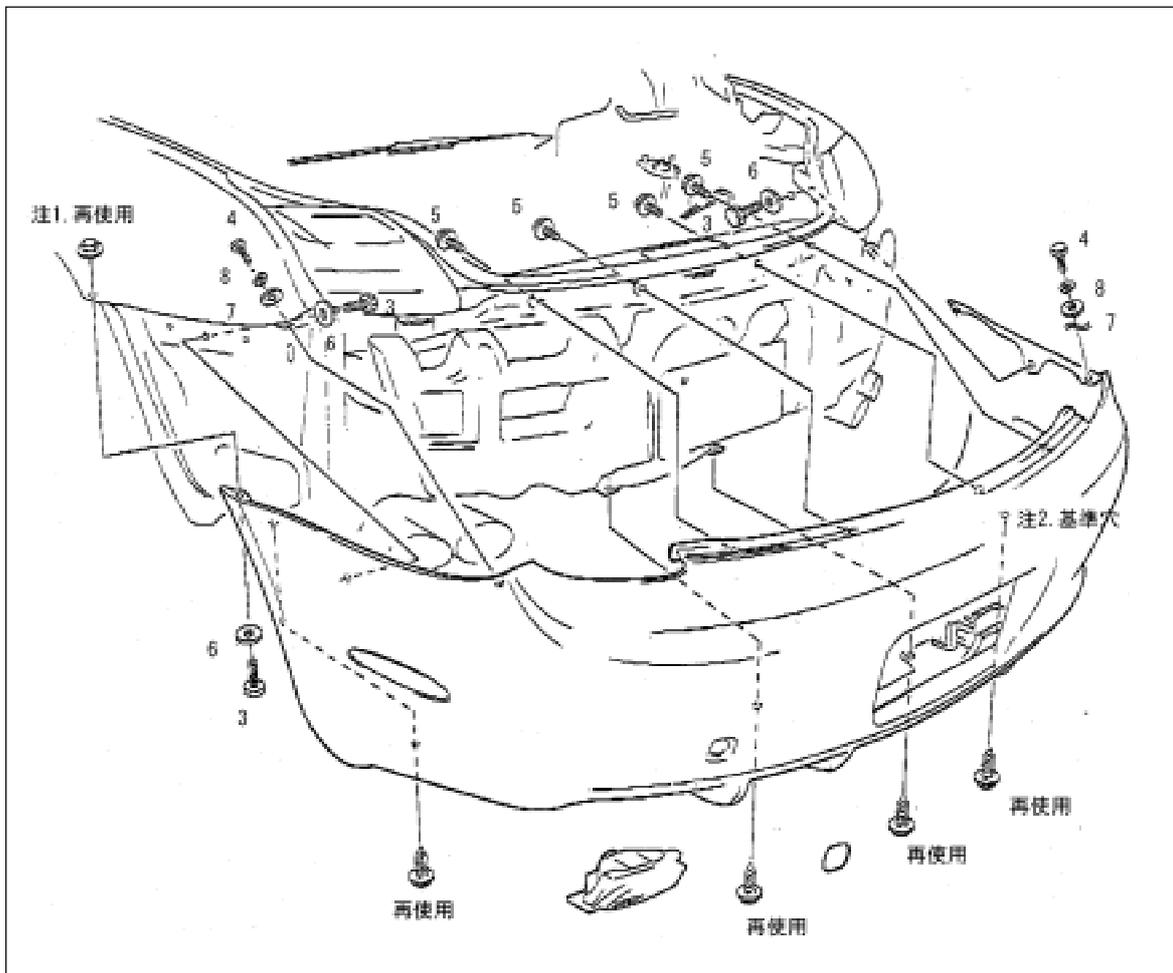
【取付上のご注意】 以下のご注意を必ず守るようお願いいたします

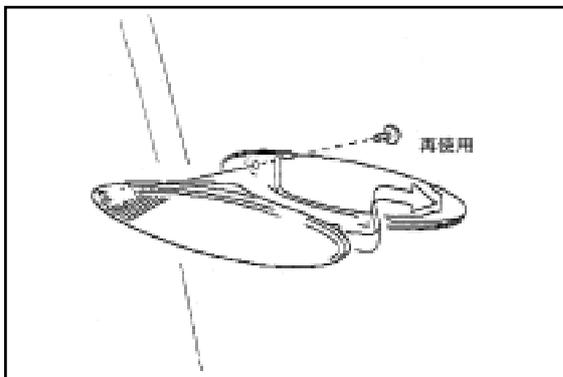
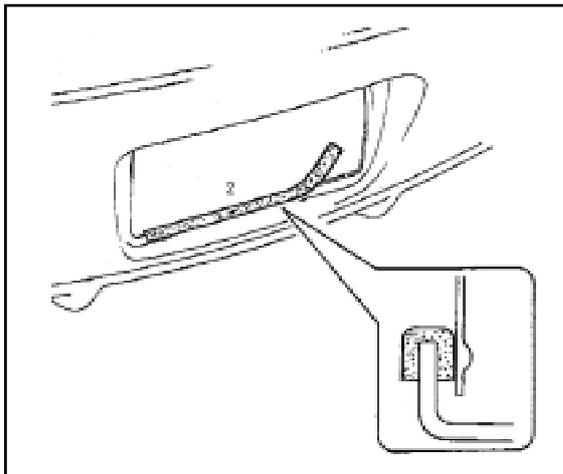
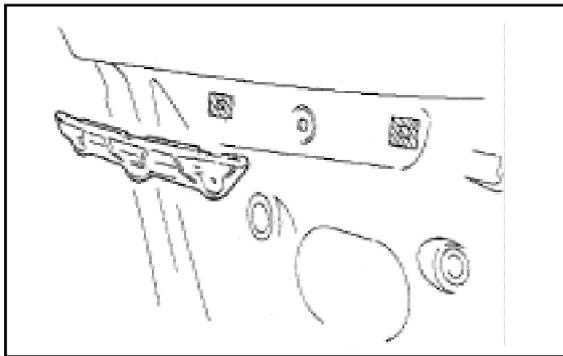
- 
- 
1. リヤバンパー脱落防止のため、取り付けボルト等はしっかり締めてください。また始業点検時にリヤバンパーのゆるみがないかチェックしてください
リヤバンパーが脱落した場合は重大事故につながる恐れがあります
 2. 取り付け箇所に事故、改造等がある場合、本商品がとりつかない場合や干渉する場合があります
 3. **本パーツを装着した場合、路面とのクリアランスが狭くなり、縁石などの段差、歩道や踏切などの横断時、スロープの上がり下がり時に路面と干渉しやすくなります**
 4. **本パーツが最低地上高となる場合は、地上高が9 cmを下回らないように注意してください**
 5. **塗装前に仮装着をおこない、各部のあわせを確認してください。塗装後のクレームは応じません**
 6. 塗装に際しては以下の点にご注意ください
 - ⇒ 塗装ムラ・ピンホールの発生を防止するため、塗装前に表面の水研ぎ（ゲルコート的光沢が消えるまで）をおこない、サフェーサーを厚塗り処理をしてください
 - ⇒ 塗装乾燥時の加熱温度は40度以下でおこなってください。**40度以上の加熱は製品変形の恐れがあります**
 - ⇒ 塗装および下地の処理によっては、飛石等に対し純正パーツ等より塗装がはがれやすい場合があります

【構成部品】 本品は以下のパーツで構成されています。欠品等を確認して下さい。

リヤスポイラー A S S Y	× 1	M 6 × 2 0 (スプリングワッシャー付)	× 4
エプトシーラー	× 1	M 6 ワッシャー	× 4
M 6 × 1 6 六角ボルト	× 4	M 5 ワッシャー	× 2
M 5 × 1 6 六角ボルト	× 2	M 5 スプリングワッシャー	× 2

【組み付け図】





【トムスリヤバンパー取り付け】

- (1) 塗装前にリヤバンパーを車両に仮当てし、各部に不具合がないか確認する。またリヤバンパー取り付け穴の位置を確認しておく
- (2) 純正バンパー、フェンダー裏のプラスチックブラケットをはずす(再利用しない)
- (3) ブラケット部の使用しない穴をテープ等でふさぐ(左図参照)
- (4) 純正バンパーからウィンカーランプ、バックランプ、ライセンスプレートランプを取りはずし、純正金具を再利用しリヤバンパーへ固定する
- (5) リヤバンパーのナンバープレート開口部下辺に エプトシーラーを貼る(左図参照)
- (6) 「組み付け図」を参照しながらリヤバンパーを取り付ける

- ウィンカーランプコネクター等の結線をし、両側を軽く広げながら取り付ける(割れないよう注意する)
 - 組み付け図「注1」のナットは純正バンパーを固定していた下側後部6ヶ所から2個を再利用する
- ⇒ 各部を指定金具で仮止めし、全体の位置を合わせながら本締めする。その際、初めに基準穴(組み付け図「注2」)を締めつける
- ⇒ 固定が確実でない場合、バンパーが脱落し重大事故になる場合があるので確実に固定されているか確認する

【発売元】株式会社 トムス
 東京都世田谷区等々力6-13-10
 TEL 03-3704-6191